

～六甲山地における土砂災害と対策について出前講座を行いました～

～六甲砂防事務所～

神戸市立大原中学校1年生の皆さんに、六甲砂防事務所の事業概要や六甲山地で発生した土砂災害の歴史、その後の災害対策について学習していただきました。また、土石流模型実験装置を使った実験により、砂防堰堤の効果について理解を深めてもらいました。

概要

日時：令和3年2月10日（水） 13:20～15:40
場所：神戸市立大原中学校
参加人数：1年生5クラス：164名

○六甲砂防事務所の事業概要や土砂災害対策の取組みについて学習

神戸市立大原中学校1年生の皆さんに、六甲砂防事務所が進めている砂防事業について、学んで頂くために、六甲山地で発生した土砂災害を記録したデジタルアーカイブなどを使って説明しました。

また、土石流模型実験装置を使って砂防堰堤の効果を確認してもらったり、土石流や地すべり、がけ崩れの映像を見てもらい、土砂災害の恐ろしさについて学んで頂きました。



六甲砂防事務所の事業概要説明



土石流模型実験装置を使った実験

砂防堰堤の工事手順
について説明

六甲山地の土砂災害を振り返る

生徒の皆さんからは「六甲山では大きな災害が何度も発生していることを初めて知った」、「模型を使った砂防ダムの効果実験がとても分かりやすかった」「実際に土砂災害を経験した人のインタビュー映像を見て、土砂崩れの怖さが分かった」「ハザードマップを初めて見た。家に帰ったら避難ルートなどを確認したい」との感想をいただくことができました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

